

日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める岩手県民の会 ニュース

第7号/2023・1・24

発行：核禁条約批准を求める岩手の会

事務局：岩手県生活協同組合連合会

019-684-2225

岩手の署名数(1/20現在)50,789筆(目標10万筆)
「核兵器禁止条約」に署名した国 92か国・批准した国 68か国

1月22日核兵器禁止条約発効2周年 岩手の会街頭宣伝実施！

2021年1月22日に核兵器禁止条約が発効して2周年を迎えた。現在署名92か国、批准は68か国、あと5か国で国連加盟国の過半数です。

核兵器禁止条約は、被爆者のみなさんが命がけで訴えてきた核廃絶への願いと努力の結晶です。2周年を迎えたこの日、街頭で「唯一の被爆国である日本も参加し、核兵器のない世界をめざして先頭に立つべき」と訴え、1時間で53筆の署名を集めました。「核兵器のない世界の方がいい。少しでも力になれば」と、署名してくれた高校生もいました。

これからも、日本が核兵器禁止条約に参加するよう、声をあげ行動していきましょう！



【いわて生協】署名が3万筆を超えました！(～1/20. 31,141筆)

いわて生協では、独自の署名用紙を作成し、ピースボート共同代表・ICAN国際運営委員の川崎哲さん学習会開催や、学習動画の作成・活用をしながら、昨年10月から本格的に署名運動を開始。組合員や職場、取引先などに声をかけ、これまでに3万筆を超える署名を集めています。

ロシアのウクライナ侵攻で核戦争の危機がこれまでになく高まる中、署名と同時に「被爆者を思うと心が痛い。世界から核兵器が失くなることを願う」「日本の近隣でも核をちらつかせる国があるのは大変な脅威だが、屈することなく核反対を貫きたい」など、平和を願う組合員の声もたくさん寄せられています。

いわて生協では「核兵器で平和はつくれない」「核兵器禁止条約を生かして、安心してくらせる世界を作ろう」の思いを広げるために、引き続き署名活動に取り組んでいます。

<お願い>手元にある署名は、幹事団体までお送りください。
・すでに、中央団体に送ったものがあれば、その数を幹事団体までお知らせください。

《日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める岩手県民の会幹事団体》

岩手県原爆被害者団体協議会 / 平和環境岩手県センター / 原水爆禁止岩手県協議会

岩手県生活協同組合連合会 電話：019-694-2225 FAX：019-624-2227